

事業区分
その他サービス

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名	手話通訳者派遣				所管	福祉部	
						障害福祉課	
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	昭和 6 0 年度	[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	障害者総合支援法 台東区障害者地域生活支援事業実施要綱			
	事業対象	区内に在住の聴覚・音声・言語障害の身体障害者手帳を交付された者及びそれらを構成員とする団体					
	事業目的	聴覚障害者に手話通訳者又は要約筆記者を派遣し、社会生活上必要なコミュニケーションを円滑に行うことができるようになる。					
	事業内容	申請に基づき、社会生活上必要と認められる場合に、区の登録通訳者を派遣する。派遣は2時間までを1単位とし、2時間を超える場合は1時間ごとに半単位とし、報償費を支払う。要約筆記派遣や高度な専門知識・技術を必要とする手話通訳者派遣の場合は、社会福祉法人東京聴覚障害者福祉事業協会へ委託して行う。また、区の登録手話通訳者の資質向上のため、研修会を実施している。					
	委託の有無	一部委託	委託内容	要約筆記者の派遣、高度な専門知識・技術を必要とする手話通訳派遣 手話通訳者研修会の一部及び健康診断を委託			
	補助金の有無	国・都					
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	派遣した延べ単位数	単位	898	702	762	800
		成果指標	利用件数	件	805	629	682
	決算額 (単位：千円)				3,613	3,993	4,124
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,749	5,113	5,101
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			983	1,213	1,214
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			2,631	2,781	2,910
		総経費			7,363	9,107	9,225
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			1,711	1,949	1,947
一般財源(区負担額)			5,652	7,158	7,278		
前回評価から改善した事項	2階障害福祉課受付カウンターの上、1階掲示板・1階総合案内に毎週水曜日の窓口待機手話通訳配置について、案内を掲示して区役所内の手続き等における利便性の向上を図った。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	4	聴覚障害者からの手話通訳者派遣は相変わらず年々増加しており、今後も更に派遣の増加が見込まれる。				
	効率性	3	複数個所や長時間にわたる派遣依頼、突発的な通訳依頼については通訳者に負担の偏りがないよう内容・時間・場所に応じて派遣人数や回数を調整している。				
	手段の適切性	3	通常の派遣依頼は、区の登録手話通訳者で対応し、高度な専門知識・技術を必要とする派遣依頼に対しては東京都聴覚障害者福祉事業協会に委託している。依頼の内容を精査して対応している。				
	目的達成度	3	聴覚障害者へ派遣制度の周知に努めていることで、申請件数とともに利用者数も年々増加している。				
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	
聴覚・音声・言語障害者が社会生活を営む上で必要不可欠な事業である。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了